

公益社団法人 日本金属学会
2021年度(令和3年度)事業計画書
2021年3月1日から2022年2月28日まで

I. 事業の計画

1. 基本方針

- ①2021年度は公益社団法人としての9年目の事業年度であり、引き続きセルフガバナンスに基づいて、公益目的事業を公正かつ適切に推進する。
- ②日本金属学会ビジョンおよび10年後の姿の実現に向けた諸施策を推進する。
- ③刊行事業については、機関誌3誌の刊行を推進する。まてりあは、入門講座や講義ノートに加え、実学講座等により学術および技術の記事を充実させる。また、60巻記念企画の記事も掲載していく。さらに、金属を中心として広範な材料に関する記事を知りたいときに必ず手に取る情報誌であることを実現させるために、誌面や記事構成の更新等を推進する。日本金属学会誌は、日本語で書かれた最新知見の発信や高度な専門性のある提案・意見交流・学理追求の場として維持向上を図るために、積極的な投稿勧誘や Review や Overview の和訳掲載等を推進する。Materials Transactions は、日本の代表的な材料系英文論文誌でありつづけるよう、より一層高度化するとともに、インパクトファクターの向上を目指し、特集や Review、Overview の掲載や査読の厳格化等によって掲載論文の質を向上させる。さらに、質の高い論文が掲載されていることの周知やオープン化拡大等の掲載論文引用の促進、掲載論文引用の積極的な要請等の施策を推進する。また、共同刊行における編集の一体化を推進する。学術図書類は、理数探求科目履修支援のためのコンテンツの制作を推進する。
- ④講演会・講習会事業については、最新の研究や技術を発信し、大学・企業・研究所を越えた多様かつ多くの研究者や技術者が集い交流する魅力ある講演大会を目指して、魅力ある公募ならびに企画シンポジウムの開催や他学協会との連携企画の拡充等の施策を推進する。さらに、基礎から最新の研究や技術までを学べるセミナー・シンポジウムの開催や次世代を担う人材の教育と育成に貢献するとともに、高校生・高専生が材料の魅力を理解するための機会を作る。また、オンラインを活用した新しい講演大会等の開催形態を検討し、会員の活発な交流や材料分野での人材育成をより一層推進する。
- ⑤調査・研究事業については、我が国の材料科学を先導していくことを目指し、再編した分科による活動を推進する。また、若手研究者を対象として開始した研究助成事業を推進・活性化する。さらに、金属及び関連材料に興味を持つ若い世代を育てることを目指し、学校教育の支援や青少年向けイベントの開催、若手交流等の人材育成に関する事業を拡充する。国際学术交流は、従来から推進している TMS および KIM との交流等の推進に加えて、ASM International との連携や講演大会における国際セッションの開催を推進する。男女ともに学会で活躍できる環境作りのために男女共同参画事業を行う。
- ⑥表彰・奨励事業については、若手や民間企業の研究者・技術者を含め多様な層への授賞を推進する。
- ⑦学会の活動を広く世間に周知するために、ロゴ等による学会の理念やビジョンの発信、SNS や Web を用いた情報発信等の広報活動を積極的に推進する。
- ⑧庶務については、引き続き法令等および本会の定めに則り、公正かつ適切に行う。
- ⑨会計については、引き続き最新の公益法人会計基準および公益認定等ガイドライン等に則り、公正かつ適切に行う。

2. 学術誌及び学術図書類の刊行(定款第5条第1号)

(1) 日本金属学会会報「まてりあ」

①発行

発行年月日	巻	号	発行部数	掲載頁数
2021年 3月1日	第60巻	3号	5300部	55頁
2021年 4月1日	第60巻	4号	5300部	55頁
2021年 5月1日	第60巻	5号	5300部	55頁
2021年 6月1日	第60巻	6号	5300部	55頁
2021年 7月1日	第60巻	7号	5300部	55頁
2021年 8月1日	第60巻	8号	5300部	55頁
2021年 9月1日	第60巻	9号	5300部	55頁
2021年10月1日	第60巻	10号	5300部	55頁
2021年11月1日	第60巻	11号	5300部	55頁
2021年12月1日	第60巻	12号	5300部	55頁
2022年 1月1日	第61巻	1号	5300部	55頁
2022年 2月1日	第61巻	2号	5300部	55頁

- ・電子ジャーナルを毎号刊行する。

②巻頭記事(サイエンスライター記事)

- ・第60巻 4号、8号、11号

③特集等

- ・第60巻 3号 特集「水素科学の最前線 新学術領域ハイドロジェニクスの挑戦」 5編程度
- ・第60巻 7号 特集 第1分野担当 5編程度
- ・第60巻 9号 特集 第2分野担当 5編程度
- ・第60巻 11号 特集 第3分野担当 5編程度
- ・第61巻 1号 特集 第4分野担当 5編程度
- ・第61巻 第1、2号 新技術・新製品特集 8編程度

④特記事項

- ・60巻記念企画を掲載する。
- ・まてりあを魅力ある会報とするために、実学講座、よくわかる!ピンポイント講座、思い出の教科書、この1冊!、科学館めぐり、“あのころ”のまてりあ、金属素描・金属なんでもランキング等の企画の掲載を継続する。また、講義ノートや入門講座の掲載を充実させる。
- ・年間掲載スケジュールを作成して計画的な編集を行うとともに、誌面や記事構成の更新を推進する。

(2) 日本金属学会誌

①発行

発行年月日	巻	号	発行部数	掲載頁数
2021年 3月1日	第85巻	3号	290部	50頁
2021年 4月1日	第85巻	4号	290部	50頁
2021年 5月1日	第85巻	5号	290部	50頁
2021年 6月1日	第85巻	6号	290部	50頁
2021年 7月1日	第85巻	7号	290部	50頁
2021年 8月1日	第85巻	8号	290部	50頁
2021年 9月1日	第85巻	9号	290部	50頁
2021年10月1日	第85巻	10号	290部	50頁
2021年11月1日	第85巻	11号	290部	50頁
2021年12月1日	第85巻	12号	290部	50頁
2022年 1月1日	第86巻	1号	290部	50頁
2022年 2月1日	第86巻	2号	290部	50頁

- ・電子ジャーナルを毎号発行する。

②特集

- ・第85巻4、5号 特集「2020年秋期大会講演精選論文」 5編程度
- ・第85巻8号 特集「貴金属のリサイクル関連技術の最前線Ⅱ」 5編程度
- ・第85巻10、11号 特集「2021年春期大会講演精選論文」 5編程度

③特記事項

- ・オーバビュー、レビューの投稿勧誘を継続する。
- ・特集紹介論文のカテゴリー「最新の研究動向」の論文を掲載し、引用を促進する。
- ・欧文誌掲載論文の和訳掲載を推進する。
- ・学生を対象とした論文の投稿勧誘を継続する。
- ・財政改善のため、電子ジャーナルの非会員の購読料の有料化を検討する。

(3) Materials Transactions

①発行

発行年月日	巻 号	発行部数	掲載頁数
2021年 3月1日	Vol.62 No. 3	190部	160頁
2021年 4月1日	Vol.62 No. 4	190部	160頁
2021年 5月1日	Vol.62 No. 5	190部	160頁
2021年 6月1日	Vol.62 No. 6	190部	160頁
2021年 7月1日	Vol.62 No. 7	190部	160頁
2021年 8月1日	Vol.62 No. 8	190部	160頁
2021年 9月1日	Vol.62 No. 9	190部	160頁
2021年10月1日	Vol.62 No.10	190部	160頁
2021年11月1日	Vol.62 No.11	190部	160頁
2021年12月1日	Vol.62 No.12	190部	160頁
2021年 1月1日	Vol.63 No. 1	190部	160頁
2021年 2月1日	Vol.63 No. 2	190部	160頁

- ・電子ジャーナルを毎号発行する。

②特集

- ・Vol.62 No.3 特集「Materials Science on Hypermaterials」 15編程度
- ・Vol.62 No.4、5 特集「Selected Papers from JIM Fall Meeting 2020」 5編程度
- ・Vol.62 No.10、11 特集「Selected Papers from JIM Spring Meeting 2021」 5編程度

③特記事項

- ・インパクトファクター向上を目指した施策を推進する。
- ・特集企画提案を積極的に勧誘し、実施する。
- ・Review、Overviewの投稿勧誘を継続する。
- ・特集紹介論文のカテゴリー「Current Trends in Research」の論文を掲載し、引用を促進する。
- ・著者選択フリーダウンロードサービス（投稿・掲載費用に追加することにより、公開後即フリーアクセスとするサービス）及び引用の見込まれる論文のフリーダウンロードを継続する。
- ・J-stageへのお勧め論文掲載、フリーダウンロード可能となった論文リストのメール発信や各号公開のメール配信、高被引用論文の公開及びメール配信を継続する。
- ・すべての論文のGraphical Abstractを掲載することを継続する。
- ・共同刊行学協会での編集方針や投稿・査読プロセスの統一化を推進する。

(4) 学術図書類

①既刊図書の増刷

- ・1冊 1、000部

②理数探求用教材の制作

3. 学術講演会及び学術講習会の開催(定款第5条第2号)

(1) 講演大会

- ①講演大会委員会：2回（2021年3月、2021年9月）
 - a. 春秋講演大会の業務執行の協議を行なう。
- ②講演大会企画委員会：2回（2021年7月、2022年1月）
 - a. 講演大会に関する企画および運営の協議を行う。
 - b. 春秋講演大会のプログラム編成を行う。
 - c. 講演大会活性化施策を推進する。
- ③春期(第168回)大会
 - ・2021年3月16日～19日、オンライン
 - a. 大会参加者数：1,200人(予定)
 - b. 講演発表件数：633件
 - c. 講演種別：一般講演、公募シンポジウム、企画シンポジウム、ポスターセッション（高校生・高専生ポスター含む）、日本金属学会・日本鉄鋼協会共同セッション、受賞記念講演
 - d. 付設展示会、技術セミナー、R&Dセミナー
 - e. 講演概要集(ダウンロード) 2021年3月2日発行予定
- ④秋期(第169回)大会
 - ・2021年9月2日～4日、名城大学天白キャンパス(名古屋市)
 - a. 大会参加者数：1,500人(予定)
 - b. 講演発表件数：1,000件(予定)
 - c. 講演種別：一般講演、公募シンポジウム、企画シンポジウム、ポスターセッション（高校生・高専生ポスター含む）、日本金属学会・日本鉄鋼協会共同セッション、受賞記念講演、TMS Young Leader講演
 - d. 第19回World Materials Day Award展示
 - e. 付設展示会、ランチョンセミナー
 - f. 講演概要集(ダウンロード) 2021年8月19日発行予定
- ⑤特記事項
 - a. 講演大会活性化のための施策を推進する。

(2) セミナーおよびシンポジウム

- ①セミナー・シンポジウム委員会：4回（2021年3月、7月、9月、2022年1月）
 - ・講習会、セミナーおよびシンポジウムを企画・推進する。
- ②セミナー（1件）
 - 1)セミナー(特別講座)(1件)
 - ・テーマ：拡散
 - ・開催時期：未定、開催場所：未定
 - ・開催概要：未定、 有料参加予定：未定
- ③シンポジウム（2件）
 - 1) ミルフィーユ構造の材料科学：最新の研究動向（仮）
 - ・開催時期：8月下旬～10月中旬、開催場所：東京（詳細未定）
 - ・開催概要：LPSO相を含むMg合金で発現する「キンク強化」最新の研究動向を紹介し、今後の研究展開を議論する。有料参加予定：100名程度
 - 2) 電気化学インピーダンス測定・解析の基礎と応用；電池反応から腐食まで
 - ・開催時期：11月頃、開催場所：江戸東京博物館会議室(仮)
 - ・開催概要：電気化学インピーダンス法の基礎から適用事例を含んだ応用までを包括的に学ぶ。有料参加予定：50名程度

④講習会（1件）

1) 熱力学と組織形成の基礎

- ・開催時期：2021年3月18日および19日、開催場所：春期講演大会会場
- ・開催概要：過去に開催したセミナーおよびシンポジウムの一部を講習会形式に再構成し、数学的理論構造からの熱力学の理解、変形など通常、熱力学から議論されない分野の熱力学による捉え方、および状態図と組織形成の計算工学に要点を絞って解説。講習会の試行的実施のため、春期講演大会参加者のみを対象かつ無料。参加予定：50名程度

(3) 国内学協会共催講演会

- ・国内他学協会からの依頼により講演会を共催する。

(4) 国際会議および国際シンポジウム

- ・主催はない。

(5) 支部講演会および講習会（他学協会等との共催を含む）

①北海道支部

- ・サマーセッション・特別講演会（日本鉄鋼協会と合同開催）
1回：2021年7月、札幌市教育文化会館（札幌市）、発表件数50件、参加予定80名
- ・冬季講演大会・特別講演会（日本鉄鋼協会と合同開催）
1回：2021年1月、室蘭工業大学（室蘭市）、発表件数50件、参加予定100名
- ・本多光太郎記念講演会（本多記念会と共催）
1回：2022年1月、場所未定、講演1件、参加予定100名
- ・支部学術講演会
3回：2021年5月、北海道大学（札幌市）、講演1件、参加予定40名
2021年8月、室蘭工業大学（室蘭市）、講演1件、参加予定40名
2021年12月、北海道大学（札幌市）、講演1件、参加予定40名

②東北支部

- ・支部講演会
2回：2021年11月、場所未定、講演未定、参加予定50名
2020年12月、場所未定、講演未定、参加予定50名
- ・本多光太郎記念講演会（本多記念会と共催）
1回：開催時期未定、東北大学(仙台市)、講演1件、参加予定100名
- ・地区特別講演会
10回程度：開催時期・場所・講演数・参加予定者数未定
- ・講習会（子供科学キャンパス）
3回：2021年8月日、夏休み子ども科学キャンパス、東北大学(仙台市)、参加予定200名
2021年7月、学都仙台・宮城サイエンスデイ、ハイブリッド開催、参加予定10,000名
2021年10月、秋休み子ども科学キャンパス、東北大学(仙台市)、参加予定200名

③関東支部

- ・本多光太郎記念講演会（本多記念会と共催）
1回：2021年12月、場所未定、講演1件、参加予定10名
- ・講習会
2回：2021年9月、場所未定（東京）、テーマ未定、参加予定50名
2021年12月、場所未定（東京）、“これをマスターすれば中級者になれる！”シリーズ講義及び実習、参加予定10名

④東海支部

- ・支部講演大会
1回：2021年10月、学生研究者による材料フォーラム、場所未定、講演数100件、参加予

定130名

- 本多光太郎記念講演会（本多記念会と共催。湯川記念講演会との合同開催）
1回：2021年11月、場所未定（名古屋市）、講演2～4件、参加予定130名
 - 特別講演会
2回：2021年3月、場所未定、講演1件、参加40名予定
2021年10月（若手研究者による材料フォーラムと共同開催）、場所未定（名古屋市）、講演1件、参加予定130名
 - 湯川記念講演会（日本鉄鋼協会と共催。本多光太郎記念講演会との合同開催）
1回：2021年11月、場所未定（名古屋市）、講演2～4件、参加予定130名
 - 技術交流フォーラム（学術討論会との共同開催）
1回：2022年1月、場所未定、講演数2～4件、参加80名予定
 - 談話会
2回：開催時期未定、金属材料談話会、場所未定、参加予定40名
開催時期未定、材料プロセッシング談話会、場所未定、参加予定40名
 - 学術討論会（技術交流フォーラムとの共同開催）
1回：2022年1月、場所未定、講演数2～件、参加予定80名
- ⑤北陸信越支部
- 支部連合講演会（日本鉄鋼協会と合同開催）
1回：2021年12月、富山大学（富山市）、講演150件、参加予定200名
 - 本多光太郎記念講演会（本多記念会と共催）
1回：2021年12月、富山大学（富山市）、参加予定200名
 - 地区特別講演会（日本鉄鋼協会と共催）
3回：2021年7月、ANAクラウンプラザホテル（富山市）、講演2件、参加予定70名
2021年6月、金沢大学（金沢市）、講演1件、参加予定50名
開催時期未定、場所未定、講演1件、参加予定50名
 - 講習会
2回：2021年10月、長野県工業技術センター（長野市）、参加予定70名
2021年12月、信州大学（長野市）、参加予定70名
- ⑥関西支部
- 本多光太郎記念講演会（本多記念会と共催）
1回：2021年9月、（一財）大阪科学技術センター（大阪市）、講演1件、参加予定30～40名
 - 湯川記念講演会（日本鉄鋼協会と共催）
2回：2021年4月、（一財）大阪科学技術センター（大阪市）、講演1件、参加予定30～40名
2022年1月、山陽特殊製鋼（株）、講演1件、参加予定30～40名
 - 材料セミナー
3回：2021年10～12月、（一財）大阪科学技術センター（大阪市）、「技術者のための鉄鋼材料入門」、参加予定40名
2021年10～12月、大阪府立大学（堺市）、「電子顕微鏡による組織観察・分析の基礎と応用」、参加予定15名
2021年10～12月（一財）大阪科学技術センター（大阪市）、「材料系のための第一原理マテリアルデザイン入門」、参加予定15名
- ⑦中国四国支部
- 支部講演大会（日本鉄鋼協会と共催）
1回：春／夏期大会 2021年8月、山口理科大学（山陽小野田市）、発表件数50件、参加予定70名
 - 本多光太郎記念講演会（本多記念会と共催）
2回：2021年3月、オンライン（岡山市）、講演1件、参加予定50名
2021年8月、山口理科大学（山陽小野田市）、講演1件、参加予定70名

⑧九州支部

- ・春季講演会（日本鉄鋼協会と合同開催）
1回：2021年3月、九州工業大学(北九州市)、発表件数4件、参加予定50名
- ・秋季講演会（日本鉄鋼協会と合同開催）
1回：2021年10月、長崎大学(長崎市)、発表件数4件程度、参加予定40名
- ・本多光太郎記念講演会（本多記念会と共催）
1回：2021年10月、長崎大学(長崎市)、講演1件、参加予定40名
- ・材料科学談話会
1回：2021年3月～2022年2月、場所未定、講演件数未定、参加数未定
- ・材料プロセス談話会
1回：2021年3月～2022年2月、場所未定、講演件数未定、参加数未定
- ・学術講演会
1回：2021年6月、九州大学(春日市)、発表件数100件、参加予定200名

4. 学術に関する調査及び研究(定款第5条第3号)

(1) 研究会(継続11テーマ、新規1テーマ)

①継続テーマ

研究会番号	研究会名
70	プラスチックに基づく変形現象研究会
72	水素化物に関わる次世代学術・応用展開研究会
75	キンク研究会
77	高度超塑性形成研究会
78	触媒材料の金属学研究会
79	金属・無機・有機材料の結晶方位解析と応用技術研究会
80	高エネルギー環境用材料評価研究会
81	材料機能特性のアーキテクチャー研究会
82	微小領域の力学特性評価とマルチスケールモデリング研究会
83	高温材料の変形と破壊研究会
84	ソフト磁性研究会

②新規テーマ

研究会番号	研究会名
85	状態図・計算熱力学研究会

(2) 若手研究グループ(継続2グループ)

①継続グループ

- 1) 次世代高性能磁性材料研究グループ
- 2) 生体用金属・セラミックス材料の生体外評価に関する標準化検討グループ

②新規グループ

なし

(3) 研究助成(金属学会フロンティア研究助成)

- ・採択案件(10件予定)を決定し、助成金を交付する。

(4) 調査研究委員会

①調査研究委員会：2回(2021年3月、2021年9月)

- ・調査・研究に関する業務執行の協議を行う。

②調査研究推進委員会：2回(2021年7月、2022年1月)

- ・調査・研究に関する事業の活性化を推進する。

③第1～9分科の活動

- ・改編した分科での活動を推進する。

(5) 他の委員会活動

①企画委員会

- ・学会の魅力向上及び会員増加に向けた運営課題の検討と施策を企画・推進する。

②セルフガバナンス委員会

- ・コンプライアンス遵守を推進する。

③長期展望委員会

- ・事務局に係る検討を行なう。

④戦略推進委員会

- ・関連学協会との連携を推進する。

⑤科研費委員会

- ・科学研究費補助金に関する情報収集を継続する。

⑥人材育成委員会

- ・学校教育の支援や青少年向けイベントの開催を推進する。
- ・若手交流等の人材育成に関する事業を拡充する。

⑦男女共同参画委員会

- ・男女共同参画委員会（日本鉄鋼協会と合同）：2021年3月、2021年9月
- ・女性会員の集い：2021年9月

⑧国際学術交流委員会

- ・TMS、KIM、IOMMS、ASM International等の海外学協会・団体との交流事業を推進する。
- ・講演大会における国際セッションの開催を検討する。

(6) 支部研究会等活動

①東北支部

- ・支部研究発表大会
1回：2021年11月、開催場所未定、参加予定100名

②関東支部

- ・ヤングメタラジスト研究交流会
1回：2021年11月、場所未定、参加予定20名

③東海支部

- ・若手材料研究会
1回：2021年11月、開催場所未定、参加予定80名
- ・若手冶金エンジニア研究会(技術交流フォーラムと共同開催)
1回：2021年11月、開催場所未定、参加予定80名
- ・ものづくり教育
1回：2021年3月、開催場所未定、テーマ未定、参加予定20名

④北陸信越支部

- ・材料研究会
2回：2021年10月、富山大学、参加予定50名
2022年2月、富山大学、参加予定50名
- ・材料フォーラム
2回：2021年3月、めがね会館（鯖江市）、参加予定50名
2022年2月、めがね会館（鯖江市）、参加予定50名
- ・ものづくり教育
1回：2021年9月、長岡技術科学大学（長岡市）、たたら製鉄実演、参加予定90名

⑤関西支部

- ・材料物性工学談話会

- 4回：2021年5月～2022年2月、開催場所未定、参加予定25～80名
- ・鉄鋼プロセス研究会
 - 3回：2021年5月～2022年2月、開催場所未定、参加予定25～80名
- ・マテリアルデザイン研究会
 - 3回：2021年5月～2021年2月、開催場所未定、参加予定25～80名
- ・関西分析研究会
 - 2回：2021年5月～2022年2月、開催場所未定、参加予定25～80名
- ・材料化学研究会
 - 2回：2021年5月～2022年2月、開催場所未定、参加予定30～40名
- ⑥中国四国支部
 - ・金属物性研究会
 - 3回：2021年4月～2022年2月、開催場所未定、各回参加予定30名
 - ・材質制御研究会
 - 3回：2021年4月～2022年2月、開催場所未定、各回参加予定30名
 - ・若手フォーラム
 - 4回：2021年4月～2022年2月 開催場所未定 参加予定40～100名

(7) 支部見学会活動

- ①関東支部
 - ・支部見学会
 - 1回：2020年10月、場所未定、参加予定20名
- ②関西支部
 - ・支部見学会
 - 1回：2022年1月、山陽特殊製鋼(株)、テーマ未定、参加予定30～40名

(8) 国内学協会連携活動

- ①日本学術会議
 - ・理学・工学系学協会連絡協議会に参加し、情報交換を行う。
 - ・材料連合協議会に参加し、材料系学協会との情報交換を行なう。
- ②日本工学会
 - ・事務研究委員会に参加し、情報を収集する：8回。
 - ・理事会に出席する：7回。
- ③材料戦略委員会
 - ・関連学協会と共同で材料分野の理解活動を推進する。
- ④技術者教育制度認定活動
 - ・JABEE(日本技術者教育認定機構)活動に協力する。
 - ・ISIJ-JABEE委員会にオブザーバー参加する：2回。
- ⑤全国大学材料関係教室協議会
 - ・オブザーバー参加する：2回。
- ⑥男女共同参画活動
 - ・男女共同参画学協会連絡会活動へ参加する。
 - ・(一社)日本鉄鋼協会との合同男女共同参画委員会活動を推進する。

(9) 国際学協会連携活動

- ①IOMMS(International Organization of Materials, Metals & Minerals Societies)
 - ・第19回World Materials Day(2021年11月3日)に合わせて、World Materials Day Award Winnerを授賞する。
- ②大韓金属・材料学会(KIM:The Korean Institute of Metals and Materials)
 - ・代表を年次総会へ相互に派遣、招待する。

- ・第21回KIM-JIMシンポジウムをKIM主催で2021年10月のKIM秋期講演大会において開催する。
- ③TMS(The Minerals、Metals and Materials Society)
- ・JIM/TMS Young Leader International Scholar Program交流を推進する。
2021年9月にTMSから本会2021年秋期講演大会に1名を受け入れる。
2022年2月に本会からTMS2022年次大会へ昨年度分と合わせ2名を派遣する。
- ④ASM International
- ・連携に関する覚書を交わし、取り組みを開始する。

5. 学術に関する表彰及び奨励(定款第5条第4号)

(1) 名誉員および各種賞授賞者ならびにフェロー等の選考委員会

選考委員会	開催数	備考
名誉員検討委員会	1	
各種賞検討委員会	4	
学会賞選考委員会	1	第66回授賞選考
技術賞選考委員会	1	第62回授賞選考
技術開発賞選考委員会	1	第44回授賞選考
金属組織写真賞選考委員会	1	第71回授賞選考
研究技能功労賞選考委員会	1	第52回授賞選考
功績賞選考委員会	1	第78回授賞選考
奨励賞選考委員会	1	第31回授賞選考
谷川・ハリス賞選考委員会	1	第60回授賞選考
増分量賞選考委員会	1	第27回授賞選考
まてりあ賞選考委員会	1	第11回授賞選考
村上記念賞選考委員会	1	第18回授賞選考
村上奨励賞選考委員会	1	第18回授賞選考
論文賞選考委員会	1	第69回授賞選考
新進論文賞選考委員会	1	第1回授賞選考
優秀ポスター賞選考委員会	2	第36、37回授賞選考
奨学賞選考委員会	1	第29回授賞選考
フェロー選考委員会	1	第5回フェロー選考
他機関の各種学術賞、奨励金等推薦	随時	

(2) 名誉員推戴

- ①名誉員推戴 2021年3月16日

(3) 各賞贈呈

- ①第66回学会賞 2021年3月16日
- ②第62回技術賞 2021年3月16日
- ③第44回技術開発賞 2021年9月2日 名城大学天白キャンパス(名古屋市)
- ④第71回金属組織写真賞 2021年3月16日
第1部門(光学顕微鏡部門)、第2部門(走査電子顕微鏡部門)、第3部門(透過電子顕微鏡部門)、第4部門(顕微鏡関連部門)
- ⑤第52回研究技術功労賞 2021年3月16日
- ⑥第79回功績賞 2021年3月16日
学術部門、技術部門

- ⑦第31回奨励賞 2021年9月2日 名城大学天白キャンパス(名古屋市)
学術部門、技術部門
- ⑧第60回谷川・ハリス賞 2021年3月16日
- ⑨第27回増本量賞 2021年3月16日
- ⑩第11回まてりあ賞 2021年9月2日 名城大学天白キャンパス(名古屋市)
まてりあ論文賞、まてりあ啓発・教育賞
- ⑪第18回村上記念賞 2021年9月2日 名城大学天白キャンパス(名古屋市)
- ⑫第18回村上奨励賞 2021年9月2日 名城大学天白キャンパス(名古屋市)
- ⑬第69回論文賞 2021年9月2日 名城大学天白キャンパス(名古屋市)
物性部門、組織部門、力学特性部門、材料化学部門、材料プロセッシング部門、工業材料部門
- ⑭第33回若手講演論文賞 2021年3月16日
- ⑮第36回優秀ポスター賞 2021年3月16日 オンライン
(各所属機関・学科において贈賞)
- ⑯第37回優秀ポスター賞 2021年9月2日 名城大学天白キャンパス(名古屋市)
(各所属機関・学科において贈賞)
- ⑰第29回日本金属学会・日本鉄鋼協会奨学賞 2021年3月各大学卒業時実施。
(各学科等において贈賞)
- ⑱第19回World Materials Day Award 2021年11月3日 各所属機関において贈賞
IOMMM最優秀賞、日本金属学会部門賞(3部門)

(4) フェロー認定

- ①フェロー認定 2021年3月16日

(5) 支部表彰事業

- ①北海道支部
 - ・サマーセッション奨励賞 2021年7月 室蘭工業大学(室蘭市)、受賞者3名
 - ・冬季講演大会奨励賞 2022年1月 北海道大学(札幌市)、受賞者3名
- ②東北支部
 - ・学生ポスター賞(支部研究発表大会) 2021年11月 場所未定
- ③関東支部
 - ・ヤングメタラジストポスター賞 2021年11月 場所未定 受賞者3名
- ④東海支部
 - ・支部表彰(若手研究者による材料フォーラム) 2021年11月 場所未定 受賞者10名
- ⑤北陸信越支部
 - ・支部功績賞 2021年12月5日 富山大学(富山市) 受賞者1名
 - ・優秀学生発表表彰 2021年12月5日 富山大学(富山市) 受賞者5名
- ⑥中国四国支部
 - ・支部長賞 2021年12月 場所未定(岡山市) 受賞者1名
 - ・講演大会優秀学生賞 2020年12月 場所未定(岡山市) 受賞者4名
- ⑦九州支部
 - ・支部長表彰(ポスター優秀発表者) 2021年6月 九州大学(春日市) 受賞者15名程度
 - ・支部長表彰(優秀学生) 2021年3月 表彰者の在学期間で授賞 受賞者数未定
 - ・久留米工業高等専門学校中学生向け公開講座の後援 2021年8月

6. その他この法人の目的を達成するために必要な事業(定款第5条第5号)

庶務の項に記載

II. 庶務の計画

1. 特記事項

- ①セルフガバナンスに基づき、規程類の見直しを継続する。
- ②広報活動を推進する。
 - ・新ロゴの制定，ホームページ改訂やSNS等による発信，学会紹介パンフレットやポスターの制作，小中高・企業へのアウトリーチ活動を推進する。

2. 2021年度事業に関わる諸会議および諸集会

(1) 本会単独事業

法定機関および任意の合議機関の諸会議	開催回数
社員総会（定時1回）	1
理事会	7
会報編集委員会	6
会誌編集委員会	6
欧文誌編集委員会	6
学術図書類刊行委員会	1
講演大会委員会	2
講演大会企画委員会	2
本多記念講演委員会	1
セミナー・シンポジウム委員会	2
企画委員会	6
長期展望委員会	1
セルフガバナンス委員会	1
調査研究委員会	2
調査研究推進委員会	2
戦略推進委員会	1
科研費委員会	1
人材育成委員会	1
男女共同参画委員会	2
国際学術交流委員会	1
名誉員検討委員会	1
各種賞検討委員会	5
学会賞選考委員会	1
功績賞等各賞の選考委員会	17
フェロー選考委員会	1
支部会議	28

諸集会	開催回数
名誉員推戴式	0
各賞贈呈式	7
フェロー認定式	0
講演大会	2
シンポジウム	2
セミナー	1
研究会	12
研究グループ	2
企業説明会	0
支部講演会・講習会等	56

支部研究会等	34
支部見学会	2
支部表彰式	12

(2) 他学協会等連携事業

諸 会 議	開催回数
Materials Transactions共同編集委員会	3
材料戦略委員会	0
材料戦略委員会企画委員会	0
男女共同参画合同委員会	1
奨学賞贈呈式	37
World Materials Day Award Winner授賞式	1
KIM/JIMシンポジウム	0

公益社団法人 日本金属学会
2021年度収支予算書

2021年3月1日から2022年2月28日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度予算額	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	25,104,052	25,142,775	-38,723	
特定資産受取利息	25,104,052	25,142,775	-38,723	
退職給付引当資産	693,298	699,291	-5,993	
減価償却引当資産	76	1,491	-1,415	
刊行事業資金	6,391,000	6,391,250	-250	
刊行事業拡充賛助寄付資金	1,286	25,660	-24,374	
講演会・講習会事業資金	5,991,625	5,991,625	0	
講演会・講習会事業拡充資金	0	4,166	-4,166	
調査・研究事業資金	5,290,464	5,290,464	0	
調査・研究事業拡充資金	5,000	6,000	-1,000	
国際学術交流資金	1,734,000	1,734,000	0	
国際会議準備資金	450	700	-250	
表彰・奨励事業資金	1,050,000	1,050,000	0	
学会賞資金	235,503	235,503	0	
研究技術功労賞資金	119,000	119,000	0	
奨励賞・奨学賞等資金	841,950	842,625	-675	
谷川・ハリス賞資金	255,000	255,000	0	
増量賞資金	595,000	595,000	0	
村上賞資金	1,900,400	1,901,000	-600	
受取入会金	120,000	110,000	10,000	
受取入会金	120,000	110,000	10,000	
受取会費	67,190,000	69,590,000	-2,400,000	
正員受取会費	33,800,000	34,300,000	-500,000	正員減
学生会員受取会費	3,280,000	3,080,000	200,000	
維持員受取会費	28,900,000	31,000,000	-2,100,000	維持員減
外国会員受取会費	1,210,000	1,210,000	0	
事業収益	89,553,529	95,204,339	-5,650,810	
刊行事業収益	54,774,529	54,618,739	155,790	
会報購読費収益	1,978,785	1,978,785	0	
会誌購読費収益	3,947,933	4,671,193	-723,260	購読減
欧文誌購読費収益	10,714,353	10,737,453	-23,100	
会報別刷等収益	3,969,000	2,885,400	1,083,600	カラー増
会誌別刷・審査収益	660,000	840,000	-180,000	
欧文誌別刷・審査収益	24,720,000	24,060,000	660,000	掲載増
刊行事業広告収益	4,140,000	5,544,000	-1,404,000	まてりあ広告減
講座・現代の金属学収益	2,029,637	1,787,087	242,550	
金属化学入門シリーズ収益	2,067,267	2,067,267	0	
単行本収益	47,555	47,555	0	
著作権収益	500,000			
講演会・講習会事業収益	33,435,000	39,376,000	-5,941,000	
講演大会参加費収益	25,140,000	26,356,000	-1,216,000	参加者減
講演概要集収益	0	0	0	
講演大会懇親会参加費収益	480,000	1,030,000	-550,000	春期大会懇親会なし
金属学会シンポジウム参加費収益	900,000	900,000	0	
金属学会シンポジウム予稿集収益	10,000	10,000	0	
セミナー参加費収益	1,530,000	1,530,000	0	
セミナーテキスト収益	30,000	30,000	0	
講演会・講習会事業広告収益	3,185,000	3,930,000	-745,000	
講演会・講習会事業収益	0	3,400,000	-3,400,000	企業説明会なし
支部講演会・講習会事業収益	1,600,000	1,630,000	-30,000	
講演会・講習会事業委託収益	560,000	560,000	0	
調査・研究事業収益	0	0	0	
調査・研究事業収益	0	0	0	
表彰・奨励事業収益	1,344,000	1,209,600	134,400	
審査・投稿料収益	1,344,000	1,209,600	134,400	
受取補助金等	500,000	2,600,000	-2,100,000	
受取国庫助成金	500,000	0	500,000	雇用開発助成
受取地方公共団体補助金	0	2,500,000	-2,500,000	秋期講演大会助成なし
受取地方公共団体助成金	0	100,000	-100,000	
受取負担金	0	0	0	
受取負担金	0	0	0	
受取寄付金	10,000,000	0	10,000,000	
受取寄付金	10,000,000	0	10,000,000	刊行事業拡充賛助寄付資金から振替
雑収益	50,630	440,955	-390,325	
受取利息	560	560	0	
雑収益	50,000	440,325	-390,325	
支部受取利息・雑収益	70	70	0	
経常収益計	192,518,211	193,088,069	-569,858	

科目	当年度	前年度予算額	増減	備考
(2) 経常費用				
事業費	172,867,910	181,112,484	-8,244,574	
刊行事業費	84,019,662	83,442,511	577,151	
給料手当	24,930,000	25,445,365	-515,365	職員減
退職給付費用	1,561,000	1,316,894	244,106	
福利厚生費	4,195,000	4,536,817	-341,817	
会報刊行費	29,857,726	26,681,485	3,176,241	ページ数増
会誌刊行費	3,421,399	3,953,141	-531,742	
欧文誌刊行費	14,680,537	14,843,809	-163,272	
学術図書類刊行費	5,374,000	6,665,000	-1,291,000	増刷減
講演会・講習会事業費	48,488,650	53,694,992	-5,206,342	
給料手当	14,958,000	15,267,219	-309,219	
退職給付費用	936,600	790,136	146,464	
福利厚生費	2,517,000	2,722,090	-205,090	
講演大会開催費	20,592,900	24,318,337	-3,725,437	会場費減、企業説明会なし
講演大会懇親会費	1,300,000	2,300,000	-1,000,000	春期大会懇親会なし
本多記念講演開催費	117,640	230,700	-113,060	
金属学会シンポジウム開催費	1,394,770	1,394,770	0	
セミナー開催費	1,702,740	1,702,740	0	
国際会議開催費	0	0	0	
支部講演会・講習会開催費	4,969,000	4,969,000	0	
調査・研究事業費	29,210,388	33,353,927	-4,143,539	
給料手当	2,493,000	2,544,536	-51,536	
退職給付費用	156,100	131,689	24,411	
福利厚生費	419,500	453,682	-34,182	
関連団体連携事業費	1,500	26,500	-25,000	
日本工学会費	377,126	429,483	-52,357	
材料戦略委員会費	10,000	82,500	-72,500	
科研費委員会費	1,000	1,000	0	
人材育成委員会費	140,000	140,000	0	
男女共同参画委員会費	170,000	190,000	-20,000	
調査研究委員会費	3,824,500	6,405,617	-2,581,117	Web会議
研究会費	2,200,000	2,700,000	-500,000	若手研究グループ減
研究助成費	15,000,000	15,395,000	-395,000	
企画委員会費	1,107,875	1,546,625	-438,750	Web会議
セルフガバナンス委員会費	83,500	11,000	72,500	
国際学術交流委員会費	1,372,288	1,442,295	-70,008	
支部調査・研究事業費	1,854,000	1,854,000	0	
表彰・奨励事業費	11,149,210	10,621,054	528,156	
給料手当	2,493,000	2,544,536	-51,536	
退職給付費用	156,100	131,689	24,411	
福利厚生費	419,500	453,682	-34,182	
名誉員費	232,000	232,000	0	
各種賞検討委員会費	1,544,350	1,997,817	-453,467	Web会議
学会賞費	1,037,110	940,110	97,000	
学術貢献賞費	1,000	1,000	0	
学術功労賞	0	0	0	
技術賞費	80,090	103,120	-23,030	
技術開発賞費	1,374,560	696,200	678,360	授賞数増
金属組織写真賞費	320,550	234,200	86,350	
研究技術功労賞費	557,500	527,500	30,000	
功績賞費	158,900	224,500	-65,600	
功労賞費	0	0	0	
奨励賞・奨学賞等費	408,650	409,700	-1,050	
谷川・ハリス賞費	61,300	33,350	27,950	
増本量賞費	212,350	212,350	0	
まてりあ賞	4,700	4,700	0	
村上賞費	1,633,750	1,389,750	244,000	
論文賞費	203,100	203,100	0	
フェロー費	37,700	68,750	-31,050	
支部表彰・奨励事業費	213,000	213,000	0	
管理費	22,764,100	18,807,715	3,956,385	
給料手当	4,986,000	5,089,073	-103,073	
退職給付費用	312,200	263,379	48,821	
福利厚生費	839,000	907,363	-68,363	
会議費	869,000	868,200	800	
旅費交通費	1,500,000	2,750,000	-1,250,000	Web会議
通信運搬費	1,311,000	1,311,276	-276	
減価償却費	189,200	189,249	-49	
消耗什器備品費	45,000	45,000	0	
消耗品費	5,458,000	457,547	5,000,453	広報費用5,000,000円を計上
修繕費	10,000	10,000	0	

印刷製本費	530,000	528,942	1,058
光熱水料費	41,500	41,480	20
賃借料	528,000	528,000	0
保険料	13,000	13,014	-14
諸謝金	18,000	18,000	0
租税公課	3,327,000	3,094,900	232,100
送金手数料	119,000	113,895	5,105
支払負担金	123,000	122,984	16
システム管理費	478,000	439,994	38,006
委託費	1,567,200	1,566,731	469
雑費	500,000	448,688	51,312
経常費用計	195,632,010	199,920,199	-4,288,189
評価損益等調整前経常増減額	-3,113,799	-6,832,130	3,718,331
評価損益等	0	0	0
当期経常増減額	-3,113,799	-6,832,130	3,718,331

2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-3,113,799	-3,831,705	717,906	
一般正味財産期首残高	1,060,813,360	1,002,799,999	58,013,361	
一般正味財産期末残高	1,057,699,561	998,968,294	58,731,267	
II. 指定正味財産増減の部				
特定資産受取利息	1,900,400	1,901,000	-600	
未経過償還差額金の償却額	30,380	30,380	0	
刊行事業拡充賛助寄付金	50,000	100,000	-50,000	
一般正味財産への振替額	11,900,400	1,901,000	9,999,400	10,000,000円を受取寄付金へ振替
当期指定正味財産増減額	-9,919,620	130,380	-10,050,000	
指定正味財産期首残高	446,974,926	446,332,786	642,140	
指定正味財産期末残高	437,055,306	446,463,166	-9,407,860	
III. 正味財産期末残高	1,494,754,867	1,445,431,460	49,323,407	

(注) 1. 小科目の対前年度予算額比50万円超の増減の理由および補足説明を備考欄に記載した。

2. 人件費の配賦率は、刊行事業50%、講演会・講習会事業30%、調査・研究事業5%、表彰・奨励事業5%、法人会計10%としている。

2021年度収支予算書内訳表

2021年3月1日から2022年2月28日まで

科 目	公 益 目 的 事 業			法 人 会 計			計
	刊 行 事 業	講 演 会 ・ 講 習 会 事 業	調 査 ・ 研 究 事 業	表 彰 ・ 奨 励 事 業	共 通 小 計	内 部 取 引 消 去	
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
特定資産運用益	6,392,286	5,992,075	7,029,464	4,996,853	624,037	25,034,715	69,337
特定資産受取利息	6,392,286	5,992,075	7,029,464	4,996,853	624,037	25,034,715	69,337
受取人會金	0	0	0	120,000	0	120,000	0
受取入會金	0	0	0	120,000	0	120,000	0
受取會費	0	0	0	0	47,033,000	47,033,000	20,157,000
正員受取會費	0	0	0	0	23,660,000	23,660,000	10,140,000
学生員受取會費	0	0	0	0	2,296,000	2,296,000	984,000
維持員受取會費	0	0	0	0	20,230,000	20,230,000	8,670,000
外国會員受取會費	0	0	0	0	847,000	847,000	363,000
事業収益	54,774,529	33,435,000	7,029,464	1,344,000	0	89,553,529	0
刊行事業収益	54,774,529	0	0	0	0	54,774,529	0
講演会・講習会事業収益	0	33,435,000	0	0	0	33,435,000	0
調査・研究事業収益	0	0	0	0	0	0	0
表彰・奨励事業収益	0	0	0	1,344,000	0	1,344,000	0
受取補助金等	500,000	0	0	0	0	500,000	0
受取国库体助成金	500,000	0	0	0	0	500,000	0
受取地方公共団体補助金	0	0	0	0	0	0	0
受取地方公共団体助成金	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	10,000,000	0	0	0	0	10,000,000	0
受取寄付金	10,000,000	0	0	0	0	10,000,000	0
雑収益	0	0	0	0	50,630	50,630	0
受取利息	0	0	0	0	560	560	560
雑収益	0	0	0	0	50,000	50,000	0
支部受取利息・雑収益	0	0	0	0	70	70	70
経常収益計	71,666,815	39,427,075	7,029,464	6,460,853	47,707,667	172,291,874	20,226,337
(2) 経常費用							
事業費	84,019,662	48,488,650	29,210,388	11,149,210	0	172,867,910	0
給料手当	24,930,000	14,958,000	2,493,000	2,493,000	0	44,874,000	0
臨時雇賃金	0	1,759,000	95,000	127,000	0	1,981,000	0
退職給付費用	1,561,000	936,600	156,100	156,100	0	2,809,800	0
福利厚生費	4,195,000	2,517,000	419,500	419,500	0	7,551,000	0
会議費	143,550	6,847,910	1,785,338	211,550	0	8,988,348	0
旅費交通費	717,000	3,810,500	6,326,875	1,344,750	0	12,199,125	0
通信運搬費	9,172,600	634,000	158,000	49,000	0	10,013,600	0
減価償却費	946,000	567,600	94,600	94,600	0	1,702,800	0

(単位：円)

消耗什器備品費	225,000	135,000	22,500	22,500	0	405,000	0	0	405,000
消耗品費	564,000	208,000	334,500	15,000	0	1,121,500	0	0	1,121,500
修繕費	50,000	30,000	5,000	5,000	0	90,000	0	0	90,000
印刷製本費	34,622,840	3,308,300	598,100	1,412,760	0	39,942,000	0	0	39,942,000
光熱水料費	207,500	124,500	20,750	20,750	0	373,500	0	0	373,500
賃借料	2,640,000	1,584,000	264,000	264,000	0	4,752,000	0	0	4,752,000
保険料	65,000	39,000	6,500	6,500	0	117,000	0	0	117,000
諸謝金	959,172	2,843,000	699,000	0	0	4,501,172	0	0	4,501,172
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0
送金手数料	595,000	360,000	60,500	60,500	0	1,076,000	0	0	1,076,000
賞状・賞牌・副賞費	0	93,240	0	4,130,700	0	4,223,940	0	0	4,223,940
支払助成金	0	0	15,000,000	0	0	15,000,000	0	0	15,000,000
支払負担金	0	120,000	377,126	50,000	0	547,126	0	0	547,126
支払印税費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
システム管理費	2,390,000	7,444,000	239,000	239,000	0	10,312,000	0	0	10,312,000
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
貸倒引当損	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	36,000	169,000	55,000	27,000	0	287,000	0	0	287,000
管理費	0	0	0	0	0	0	22,764,100	0	22,764,100
給料手当	0	0	0	0	0	0	4,986,000	0	4,986,000
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	312,200	0	312,200
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	839,000	0	839,000
会議費	0	0	0	0	0	0	869,000	0	869,000
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	1,500,000	0	1,500,000
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	1,311,000	0	1,311,000
減価償却費	0	0	0	0	0	0	189,200	0	189,200
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	45,000	0	45,000
消耗品費	0	0	0	0	0	0	5,458,000	0	5,458,000
修繕費	0	0	0	0	0	0	10,000	0	10,000
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	530,000	0	530,000
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	41,500	0	41,500
賃借料	0	0	0	0	0	0	528,000	0	528,000
保険料	0	0	0	0	0	0	13,000	0	13,000
諸謝金	0	0	0	0	0	0	18,000	0	18,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	3,327,000	0	3,327,000
送金手数料	0	0	0	0	0	0	119,000	0	119,000
支払負担金	0	0	0	0	0	0	123,000	0	123,000
システム管理費	0	0	0	0	0	0	478,000	0	478,000
委託費	0	0	0	0	0	0	1,567,200	0	1,567,200
雑費	0	0	0	0	0	0	500,000	0	500,000
経費用計	84,019,662	48,488,650	29,210,388	11,149,210	0	172,867,910	22,764,100	0	195,632,010
評価損益等調整前経常増減額	-12,352,847	-9,061,575	-22,180,924	-4,688,357	47,707,667	-576,036	-2,537,763	0	-3,113,799
評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-12,352,847	-9,061,575	-22,180,924	-4,688,357	47,707,667	-576,036	-2,537,763	0	-3,113,799

科 目	公 益 目 的 事 業 会 社				法 人 会 社	計 入 部 取 引 消 去 合 計
	刊 行 事 業 講 演 会 ・ 講 習 会 事 業	調 査 ・ 研 究 事 業 表 彰 ・ 奨 励 事 業 共 通 小 計	業 務 表 彰 ・ 奨 励 事 業 共 通 小 計	業 務 表 彰 ・ 奨 励 事 業 共 通 小 計		
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
固定資産除却損	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	12,352,847	9,061,575	22,221,388	4,688,357	-48,324,167	0
当期一般正味財産増減額	0	0	40,464	0	-616,500	-576,036
一般正味財産期首残高	305,000,000	334,828,272	269,878,190	60,000,000	27,027,649	996,734,111
一般正味財産期末残高	305,000,000	334,828,272	269,918,654	60,000,000	26,411,149	996,158,075
II 指定正味財産増減の部						
特定資産受取利息	0	0	0	1,900,400	0	1,900,400
未経過償還差額の償却額	0	0	0	30,380	0	30,380
刊行事業拡充費助寄付金	50,000	0	0	0	0	50,000
一般正味財産への振替額	10,000,000	0	0	1,900,400	0	11,900,400
当期指定正味財産増減額	-9,950,000	0	0	30,380	0	-9,919,620
指定正味財産期首残高	128,550,000	0	102,000,000	216,423,926	0	446,973,926
指定正味財産期末残高	118,600,000	0	102,000,000	216,454,306	0	437,054,306
III 正味財産期末残高	423,600,000	334,828,272	371,918,654	276,454,306	26,411,149	1,433,212,381
					61,541,486	0
						1,494,753,867

(注) 会費収益の7割を公益目的事業会計に、3割を法人会計に配賦した。

事業 年度	自	令和3年3月1日	法人コード	A020813
	至	令和4年2月28日	法人名	公益社団法人日本金属学会

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

借入れの予定		なし			
区分	番号	事業	借入先	金額	用途
				円	

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		なし			
区分	番号	事業	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額	資金調達方法 又は取得資金の用途
				円	